

令和3（2021）年度巡回展

「朽木の遺跡」



足利市あがた駅南遺跡調査風景・出土遺物

令和3（2021）年4月18日（日）～6月20日（日）
朽木県埋蔵文化財センター

〒329-0418 朽木県下野市紫 474

☎ 0285-44-8441 fax 0285-43-1972

巡回展「栃木の遺跡」

令和3（2021）年4月18日（日）～6月20日（日）



足利市あがた駅南遺跡出土岩版

縄文時代の遺物では、祭祀に関わる遺物が多く、中でも土版・岩版の出土数は周辺の遺跡と比べても突出しています。

県内では毎年多くの遺跡で発掘調査が実施されています。それらの成果を、いち早く県民の方々に見ていただくため、県南（当埋蔵文化財センター）・県央（県立博物館）・県北（大田原市なす風土記の丘湯津上資料館・那珂川町なす風土記の丘資料館）で巡回して展示しています。

展示している資料は郷土の祖先の暮らしをふりかえるうえで大変貴重な文化遺産です。ぜひ、お誘い合わせの上ご来場ください。



壬生町愛宕塚古墳出土土円筒埴輪

古墳の墳丘からは小型（写真左）、周堤からは大型（写真右）の埴輪が出土しました。



大田原市宮沢遺跡竪穴住居跡

住居跡の年代は7世紀末から8世紀初頭で、那須国造碑（700年に建立）との関連が考えられます。

真岡市間木堀遺跡大溝

溝は幅約4m、深さ約2mです。本遺跡の北に隣接し、芳賀郡衙と関連が深い中村遺跡で発見された大溝の一部と考えられます。

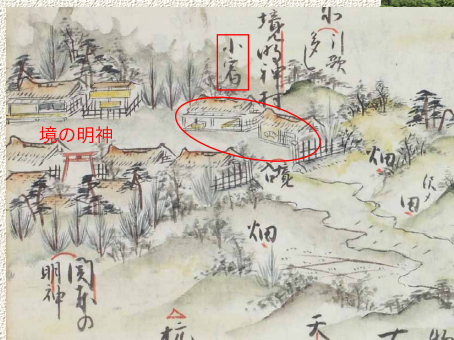


下野市児山城跡土塁

宇都宮氏の南の拠点となっていました。宇都宮氏の改易とともに廃城になりました。調査の結果、土塁や堀の構造や規模が明らかになりました。

那須町境の明神遺跡調査区全景

江戸時代の絵図（下の写真）に描かれた「小宿」（赤丸の部分）に該当すると思われる住居跡が発見されました（右写真の白丸の部分）。



「増補行程記」（部分 画像提供：盛岡市歴史文化館）

本資料は、寛延4（1751）年に盛岡藩主の命で同藩士の清水秋全が作成したものです。江戸から盛岡までの奥州道中が、色鮮やかに描かれています。

他館の予定

- 大田原市なす風土記の丘湯津上資料館
令和3（2021）年7月10日（土）～8月29日（日）
- 那珂川町なす風土記の丘資料館
令和3（2021）年7月10日（土）～8月29日（日）
- 栃木県立博物館
令和4（2022）年2月26日（土）～3月27日（日）

利用案内

- 入館無料
- 休館日 土曜日・祝祭日（5/8は開館）
- 開館時間 9：30～16：30（最終入館16：00）

栃木県埋蔵文化財センター

〒329-0418 栃木県下野市紫 474

☎ 0285-44-8441 fax 0285-43-1972 E-mail webmaster@maibun.or.jp

案内図

